

第114回

看護師
国家試験対策

傾向
と
対策

過去の出題内容&出題基準

科目ごとの出題傾向と対策

看護師国家試験における過去3年間の出題内容を出題基準と対比させ、どの問題がどの項目から出題されたのかを一覧にしています。なお、各回の数字は問題番号を表し、○で囲まれている数字は午後問題の番号です。

必修問題

目標Ⅰ. 健康および看護における社会的・倫理的側面について基本的な知識を問う。

大項目	中項目(出題範囲)	小項目(キーワード)	111回	112回	113回
1. 健康の定義と理解	A. 健康の定義	世界保健機関<WHO>の定義			
		ウェルネスの概念			
	B. 健康に関する指標	総人口			
		年齢別人口			
		労働人口	1		
		将来推計人口	①		
		世帯数			1
		婚姻、家族形態		1	
		出生と死亡の動向	2		2,⑩
		死因の概要			
	C. 受療状況	平均余命、平均寿命、健康寿命	⑨	①	①
		有訴者の状況		2	
		有病率、罹患率、受療率			
		外来受診の状況			
2. 健康に影響する要因	A. 生活行動・習慣	入院期間			
		食事と栄養		②	②
		排泄			
		活動と運動、レクリエーション			
		休息と睡眠			
		清潔と衣生活			
		ライフスタイル			
		ストレス			
	B. 生活環境	喫煙、嗜好品		3	6
		水質、大気、土壌		③	
		食品衛生			3
	C. 社会環境	住環境	3		
		職業と健康障害	③		③
		労働環境		4	
ワーク・ライフ・バランス					

大項目	中項目(出題範囲)	小項目(キーワード)	111回	112回	113回
3. 看護で活用する社会保障	A. 医療保険制度の基本	医療保険の種類			
		国民医療費		④	
		高齢者医療制度	4		
		給付の内容			
	B. 介護保険制度の基本	保険者			
		被保険者			
		給付の内容	④		
		要介護・要支援の認定		5	
		地域支援事業			4
	4. 看護における倫理	A. 基本的人権の擁護	個人の尊厳		
患者の権利					④
自己決定権と患者の意思					④
インフォームド・コンセント			5		5,④
ノーマライゼーション					④
情報管理(個人情報保護)					④
B. 倫理原則		自律尊重			
		善行			
		公正、正義			
		誠実、忠誠			
		無危害			
C. 看護師等の役割		説明責任<アカウンタビリティ>			
		倫理的配慮			
		権利擁護<アドボカシー>			
5. 看護に関わる基本的法律	A. 保健師助産師看護師法	保健師・助産師・看護師の定義	⑤		
		保健師・助産師・看護師の業務			
		保健師・助産師・看護師の義務(守秘義務、業務従事者届出の義務、臨床研修等を受ける努力義務)		⑤	⑤
		養成制度			
	B. 看護師等の人材確保の促進に関する法律	目的、基本方針			
		ナースセンター	74		

目標Ⅱ. 看護の対象および看護活動の場と看護の機能について基本的な知識を問う。

大項目	中項目(出題範囲)	小項目(キーワード)	111回	112回	113回
6. 人間の特性	A. 人間と欲求	基本的欲求	6		
		社会的欲求	6		
	B. 対象の特性	QOL			
		健康や疾病に対する意識			
		疾病・障害・死の受容	⑥	6	